

地元の味覚満載 芋煮会

地域の人に感謝の気持ちを込めて

達生堂グループ恒例の芋煮会が10月20日、茶釜の湯で盛大に開かれました。今回で7回目を迎える芋煮会は、社会福祉法人 達生堂の特別養護老人ホーム「ヒューマン・ハウス」と介護老人保健施設「すばる」が、日ごろから地域の人に支えられて活動している感謝の気持ちを伝えたいと毎年開いています。

芋煮会には、上の宮、上海道、五助、逆井などの地域の人たちを招き、茶釜の利用者さまやヒューマン・ハウス「デイサービス」の利用者さまも交えて、盛大に開かれました。

地元を中心とした旬の野菜をふんだんに集め、真心こめて作ったけんちん汁を振る舞いました。結城市の前場文夫市長も駆け付けて、利用者さまや地元の人たちとけんちん汁を食べながら和やかに歓談。参加した人たちは、「おいしい」と舌鼓を打って、お代わりをする人もいました。

芋煮会には、シャンソン歌手の真木洋介さんとハワイアンバンドのコナンウィンズのメンバーも駆け付けて、生バンドを披露しました。真木さんは、歌手の菅原洋一さんの一番弟子で、シャンソンのほかにハワイアンや演歌、歌謡曲とレパートリーは幅広く、コナンウィンズのサクソフット、ギターなどの生演奏をバックに、『ブルーハワイ』、『憧れのハワイ航路』、『一本の鉛筆』などの曲を次々に披露。会場は手拍子を打ったり、一緒に曲を口ずさんだりして楽しんでいました。

平成30年10月22日

シャンソン歌手の真木洋介さんにも駆け付け

